

令和5年度 尾道市立美木原小学校教育研究構想

【学校教育目標】

自ら学び、考え、発信する 子供の育成

【めざす子ども像】

◆自ら課題を発見し探究的に学ぶ子供 ◆自分の考えを自分の言葉で発信する子供

つきたい資質・能力		目指す姿
コミュニケーション力	知識・技能	○相手の伝えたい内容や考えを受け止めたり、理解したりすることができる。
	思考力・判断力・表現力	○相手の状況や環境を判断し、適切な言葉を用いて関わるることができる。
	学びに向かう力・人間性等	○自分から積極的に、相手に関わろうとする。
情報活用力	知識・技能	○情報と情報の関係とその表し方を理解し、使うことができる。
	思考力・判断力・表現力	○情報手段を適切に使って情報を得ることができる。 ○複数の情報を整理、比較して考えることができる。
	学びに向かう力・人間性等	○知り得た情報を活用して、学習に主体的に参画しようとする。
表現力	知識・技能	○習得した言葉や考え方を適切に用いることができる。
	思考力・判断力・表現力	○場面や状況に合わせて、表現方法や内容を工夫し、適切に表現することができる。
	学びに向かう力・人間性等	○自分の考えや思いが相手に伝わるように最後まで粘り強く取り組もうとする。

【研究主題】

考える、伝え合う力の育成

～フレームリーディングを活用した国語科の授業づくり～

【研究仮説】

「考える、伝え合う」の活動において、これまでの学習で習得したフレーム（目のつけどころ）を用いて、各自が自分なりの文章の見え方、捉え方で文章を読み取り、交流することで、新たなフレームの獲得となり、読解力の向上へとつながるだろう。

【取組の内容】

- ① フレームリーディングによる「読むこと」の指導
- ② 多面的な考え方の形成につながる交流場面の設定

【検証の指標と到達目標】

①②児童の読解力が向上したか。

目標項目	1学期	2学期	3学期
国語科期末テスト・活用テスト（思判表の観点） 通過率 各学年全国平均以上	全国平均 以上	全国平均 以上	全国平均 以上
国語科標準学力調査 通過率 各学年全国平均以上			全国平均 以上